

発行/広島県印刷工業組合

発行人/中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



**新型コロナウイルスが拡大しております。
自分の命も他人の命も大切にしましょう。
マスク着用、手洗いの実行を！**

令和元年度下期中国地区印刷協議会開催

中国地区協議会 中本俊之会長挨拶

全印工連 滝澤光正副会長挨拶

全印工連の事業概要説明 池尻淳一専務理事

各委員会等からの報告

「2020印刷産業夢メッセ」第1回三役会議開催
開催告知ポスターの公募

事業所紹介 福山支部 三和総合印刷株式会社

「2020全日本印刷文化典広島大会」通信

事務局だより

「神原のシダレザクラ」(広島市佐伯区五日市)

今年の冬は例年になく雪が少なく夏の水不足が心配です。しかし、春はやってきて、公園や道路側の花壇はいろいろな色の花たちが咲いています。そして木々は冬にしっかりとためた栄養で小さな芽を出しています。春になりました、体を動かしリフレッシュしましょう。

写真は、神原のシダレザクラで幹の周りが根元で2.4m、樹高が10mあり、滝のように流れる枝いっぱい花を咲かせる姿は圧巻。広島県の天然記念物に指定されている。シダレザクラは名のごとく枝が垂れ下がるのが特徴。比較的寒冷な地を好みますが、沿岸部に近い温暖な地域で樹齢300年以上と推定されるのはこのシダレザクラが唯一です。五日市から車で30分。

今年もいろいろ散策し、見て回ってください。

令和元年度 下期中国地区印刷協議会開催

令和元年度下期中国地区印刷協議会が、2月21日(金)午後2時00分より開催場所を今までのリーガロイヤルホテル広島から広島ガーデンパレスに替え、全印工連から、滝澤光正副会長、池尻淳一専務理事、池田幸寛常務理事、白橋明夫常務理事、宮寄佳昭CSR推進委員、および藤森英夫長野県工組理事長と中国五県の各工組から理事長、役員の内勢48名が出席し開催された。

会議次第

- ・中国地区協議会 中本俊之会長挨拶
- ・全印工連 滝澤光正副会長挨拶
- ・池尻淳一専務理事から全印工連の事業概要説明
- ・池田幸寛常務理事から幸せな働き方改革STEP4の説明

・議事

令和2年度上期中国地区印刷協議会開催の件
7月3日(金) 島根県松江市で開催決定

- ・分科会討議
- ・分科会報告
- ・閉会

以上を午後5時50分に終了した。

午後6時から、中川副理事長の司会により懇親会を開催、中本会長の乾杯で始まり、2022の全国大会や新型コロナウイルスの心配話等で盛り上がり、最後は次期開催の谷口島根県工組理事長による一本締めで幕を閉じた。



中本俊之中地協会長挨拶要旨



今、どこへ行っても新型コロナウイルスの話ばかりで。中小企業の経営にも影響が既に生じているよとか、長期にわたりいろいろな影響が懸念されるというのが63.7%という数字が出ております。これがいつまで続くのが本当に不安ですし、1日でも早く終息をすることを願うばかりでもあります。

さて先日、平成30年度の工業統計で、印刷の出荷額は、5兆2,378億円、0.7%の減で前々年度と比較し3.4%の減で縮小幅減が少なくなりました。それと同様に日本製紙連合会も、2020年度の紙の国内需要が1.7%減、前々年度との比較が3.3%でしたので、これも下げ幅が縮小している。特に我々が一番気になる紙、印刷用紙、そして、商業用紙も、3.8%の減、前々年度が5%減でしたので、紙の需要も少しずつ持ち直してきている様子です。やはり、紙のメリットである保管性が高いとか、そして信頼性が高いとか、そういったところがより一層、見直されてきているのかなと思いますが、ただ、楽観視するわけにはいきません。少しでもそういったデータも頼りにしながら、我々も頑張っていかなければ

ならないと今思っております。

そしてもう1つ忘れてならないのは、この4月から中小企業における働き方改革です。年5日間の有給取得の義務化、皆さんもちろんご存知だと思いますし、そして残業時間の上限規制、月に45時間、年360時間。どんなことがあっても720時間超えてはならない上限制度が設けられ、2021年の4月は、同一労働同一賃金ということも出てきますし、2023年の4月は、残業代の割増制度。60時間超えたら150%になります。また、努力義務とは言えども、勤務間インターバル制度などなど、本当に今から中小企業にとっても大きくその働き方改革というものが変わってくるよ、ということです。ただ、これを機会に、ぜひとも魅力ある職場づくりを目指し、まず一番我々の直近でも大きな問題になっている人材不足をこれで解消しないといけませんし、そして、業績の向上等、そういった好循環・サイクルを回していかなければならないと思っております。

今日のこの会議、皆様にとって有意義な機会となりますよう、いろんな諸問題を、ここにいらっしゃいますメンバーの方と話をしながら、楽しくもあり、そして為にもなる、そういった1日になればと思います。ありがとうございました。

It's a Beautiful Message

ART

<https://www.art-g.co.jp/>

アート印刷株式会社 〒720-0077 広島県福山市南本庄一丁目10番38号
TEL.084-924-5588 代 FAX.084-931-9360

あしたへチャレンジ! Go! Go! Go!

新時代に
魔球は

秘密の
いがかですが
.....



コンピュータと人間の共存を目指します。
中川印刷株式会社

広島市西区横川町2丁目8番5号 〒733-0011
TEL (082) 291-3841 FAX (082) 295-0868
E-mail: info@nakagawa-print.jp

滝澤光正副会長挨拶要旨



目下、社会の注目は何と言ってもコロナウイルスで、本来なら今年は東京オリンピック・パラリンピックの開催年で、華やかな晴れやかな気持ちで年が明けたというところですが、まさに出鼻をくじかれました。もちろん健康と命が第一ということは当然ですが、とにかく1日も早い終息を願っております。皆さん、それぞれ従業員、ご家族の方々も含めて、予防は徹底していただきたいと思っております。

さて、そんな中で大変厳しい経済状況の中、私たち印刷産業に携わっている全印工連としましては、引き続き「Happy Industry -人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業-」というグランドスローガンの元、組合員の各社が、それぞれ Happiness Company となつていただくための幸せな働き方改革の実践でありますとか、さまざまな事業を愚直に展開し推進しているところです。

また、今年はデジタルトランスフォーメーション(以下DXと記入)、昨年大阪での全印工連フォーラムで白田会長が力強く掲げました。経産省の施策としてDXを推進し、それが本格化する年になると我々は考えています。昨年1年間、全印工連の産業戦略デザイン室で印刷産業の成長戦略について議論をしました。その中でDXを印刷産業もしっかり取り入れて、皆さんにビジョンをお示しする予定で進めています。

昨年の暮れから皆様のご協力をいただき、経済産業省で行いました、印刷産業における取引環境実態調査というペーパーベースの調査をしました。これは、印刷産業の出荷額が減少していく中で、やはり過剰設備による供給過剰、このことが同質化競争を招き、価格競争を招いているのではないかと。これをしっかり国として調査をしていただくよう、私どもが経済産業省にお願いをし、経産省がその意見を取り入れて調査をしたというのが、取引環境実態調査です。経産省としては全印工連だけでなく、日印産連、日本印刷産業連合会傘下10団体に、全国で6,600社に対して調査を行い、ようやくその調査

◎デジタルトランスフォーメーション(DX)の意味

- ・ デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること
- ・ 既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすもの
- ・ 企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること

結果が、年を開けて集計が終ろうかというところなんです。

この後、その調査結果を基に、印刷産業の持続可能な発展に向けた検討会がこの2月から3月に数度行われ、我々の今後の持続可能な発展について議論し、その答申をもって国の今後の施策に反映をしていこうという予定になっております。その中で、我々はしっかりと全印工連の意見を、全印工連が考える、その成長戦略を国の施策にも反映していただくよう、努力を続けています。

インターネットが普及して、顧客ニーズが大きく変わった今日、私たち印刷産業がデジタル技術を活用して、ビジネスを変革する経営戦略、あるいは経営者による強いコミットメント、また実現する上でマインドセットを含めた組織の仕組みや体制の構築が不可欠であると考えます。印刷産業が長きにわたって培って参りました知識であるとか経験、そういったものをデジタルに上手に取り入れて、製品やサービスだけでなく企業の文化、そして企業風土を変革し、各社が優位性を確立することによって、印刷産業の領域は、益々拡大することに繋がって参ります。

全印工連は、印刷産業の輝く未来に向けて、皆様と共に、このDXの波を上手く捉え、社会に無くてはならない印刷産業の新たな価値の創出を目指して、今後とも幅広い事業を推進して参りますので、どうぞご期待いただきたいと思っております。



～メタリックインキから
本紙校正システムまで～
様々なニーズにお応えします



Dainichiseika

大日精化工業株式会社

西日本支社

〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-7

TEL: 06-6455-9079

<http://www.daicolor.co.jp>

No.515



株式会社 小森コーポレーション

本社 〒130-8666 東京墨田区吾妻橋3-11-1
TEL.03-5608-7803~8 (営業直通)

中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4
TEL082-295-9100

<http://www.komori.com>

【池尻淳一専務理事】

全印工連の事業概要説明



1. 「経済産業省の調査事業の進捗状況」

- ・昨年、日印産連 10 団体の会員、約 6,000 社を対象にして一斉に調査、1,000 社を超える回答があり、現在その分析中
- ・調査の目的は、財務とか、それから経営とか、設備投資、それから実際の取引の実態についての調査

2. 「大喜利印刷の第2弾プロジェクト」

- ・「大喜利印刷」は、産業戦略デザイン室が印刷産業の活性化と PR を目的として行っている
- ・昨年の5月に第2期目の募集を行い、全国から 11 社が決定、半年間それぞれの企業で作品の製作に励み、2月12日に作品が完成、その報告会が開催
- ・「大喜利印刷」は、業界のイメージアップとか、印刷業界のポテンシャルを追求することを非常に大きな目的
- ・第1期はNHKをはじめ、いろんなメディアで取り上げられ、非常に反響があった。第2期でも企画力、それから技術力を精一杯アピール

3. 「幸せな働き方改革の促進」

- ・第4弾のシーズン4就業規則整備の発行
- ・この後、池田委員長から説明がある(次号掲載予定)

4. 「事業承継事例紹介パンフレットの作成・配布」

- ・経営革新マーケティング委員会で実際の組合員企業同士の成功事例を掲載したパンフレットを作成
- ・『日本の印刷』の3月号にこのパンフレットを全部同封し日本全国の組合員さんに機関誌と分けて提供

5. 「官公需対策に係わる取り組みについて」

- ・昨年7月に経産省、中小企業庁において、都道府県の中小企業社調達推進協議会という会議が開催
- ・この会議は、簡単に言うと、国の方針は、国の機関だけではなく地方公共団体もそれをきちっと守るよというよという通達を念押しするような会議です
- ・白田会長が出席、これまで全印工連が長年取り組んできた官公需問題の課題3つ、1つ目が適性価格での受注、2つ目が知的財産権の保護、3番目が官公需業務の年度末集中を説明

- ・昨年暮れに中小企業庁から私が呼び出され、中小企業庁の取引課長に対し説明
 - ・最初の知的財産権の適切な取扱いは、平成29年度の国の方針で知財に留意するよというよという文章が中小企業庁、経産省からパンフレットが発刊されまして、それを各組合役員さんが出向いて説明をしたということがあり、徐々に好事例が出始めており、今後も一層全国に広げていきたいという話をしてもらった
 - ・適正価格の実現は、今現在の全国の最低制限価格制度の導入状況の説明と併せ、1番胆となるその際の予定価格の積算方法があまりにも最近いい加減なので、その辺をもう1回きちんと経済調査会の積算資料や特価資料等を参考にしてくださいと見積もりをして欲しいと告げた
 - ・年度末の集中の発注に関する問題は、1つは発注の利潤化。年間を通じて計画的に、年度末に集中しないよ仕事の発注の仕方をして欲しいという話と、それから役所ですから、仕方がないのよけれども、年度、年度に囚われない、複数年度にわたる予算の施行方法を検討していただきたいと要望
 - ・過度の校正回数や、非常にやり直し修正が多いと、それがいろんな意味で年度末に従業員の残業につながることを述べた
6. 「各種調査の実施協力」
- ・現在全印工連では、印刷業経営動向実態調査と用紙等の価格調査の2つを実施している
 - ・経営動向実態調査は、昨年の11月の20日から開始をしましたが、回答数を上げるという目的のために、今月の29日まで期限を延長しており協力を
 - ・用紙等の価格の動向調査は、昨年の1月と5月に実施した調査は、用紙値上げに関する調査でしたが、今回は2年ぶりに実際の用紙価格の調査
 - ・『日本の印刷』等でその結果をお知らせ
7. 「平成30年の工業統計の地域別統計表」
- ・今現在5兆2,378億円
 - ・産業規模でいうと、印刷産業全体的には製造業24業種あり、現在は6番目に位置している

省力化に **Toho** の周辺機器

東邦精機株式会社

広島営業所

〒733-0006 広島市西区三篠北町11-24
TEL (082) 238-3300
FAX (082) 230-1534

静電気除去装置の

ナスタ 春日電機株式会社

広島営業所

静電気測定機器・帯電装置・コロナ処理機

〒733-0005 広島市西区三滝町22-14
TEL (082) 509-5190
FAX (082) 509-5191

【各委員会からの報告】

午後3時20分から理事長会及び各分科会が各会場に分かれ、当面の諸課題等について討議が行われた。

再び全体会議が招集され各分科会の討議内容が各委員長から報告された。

《理事長会》

中本会長（広島）から「①各地区協議会の次期役員候補者の選任と地区委員会等について、②組合メリットをどう考えるか、③会員の維持及び会員増を図る、④各工組の問題解決に向け、引き続き毎年12月の理事長会を開催」などの意見交換内容について報告。

《経営革新マーケティング委員会》

細川俊介委員長（広島）から「①経営情報・東京開催セミナーを、年4回程度開催、タイミングがあえばぜひご参加を、②昨年の事業承継支援セミナーにかかる相談が中国地方は0件、③勝ち残り合宿ゼミが、経マ委員会の福田委員長の会社で開催、④共創ネットワーク通信の投稿は中国地方で3件、広島県工組府中支部の市川支部長が、実際に一昨年投稿、仕事に結びついた事例を紹介、これも組合のメリット、無料で4,000社の会員に情報発信できる、ぜひ活用を」などの意見交換内容について報告。



《環境労務委員会》

中川隆委員長（広島）から「①令和元年度地域別最低賃金は全国平均901円、昨年を27円上回る。最低賃金はパート、学生アルバイトなど雇用形態に関わらず、全ての労働者に適応される。地域別最低賃金を下回る賃金を支払っている場合は、罰則、ハローワークなどで、一定期間新卒求人情報が受け付けられなくなるなどもあるので、気をつけること、②時間外労働の上限規制が4月1日より施行。時間外労働の上限は、原則として月45時間、年360時間。臨時的に限度時間を超える場合は、三六協定に具体的な業務内容を明記し、新たに届出をしなければならない。また、時間外労働は、年720時間以内、時間外労働と休日労働の合計時間を200時間未満、2カ月から6カ月の平均を80時間以内、時間外労働が月に45時間を超えれば、年6カ月が限度となる。違反の場合は、懲役または罰金などの罰則が科せられる。また、労働時間管理には、タイムカードやICカード、PCの使用履歴等の客観的な記録をもとに、一人ひとりを正確に把握することが求められる。不明な点は、各都道府県の労働局労働基準監督署などに問い合わせること、③労働者派遣法の改正が、4月1日から派遣労働者の同一労働同一賃金に向けた改正労働者派遣法が施行。1、不合理な待遇差をなくすための規定整備。2、派遣



労働者の待遇に関する説明義務の強化。3、裁判外紛争解決手続の規定の制度の3点が主な改正点、④フロン排出抑制の改正も、4月1日より施行。業務用のエアコン、冷凍冷蔵機器、印刷機、あるいはCTPのフロン類が使用されている物を廃棄する際に規制が強化される。機器を使用している場合は、保有する機器の点検を実施し、点検記録を設置し、廃棄したのちも3年間保存しなければならない。機器を廃棄する場合は、フロン類の回収を第一種フロン類充填回収業者に依頼し、受け取った引き取り証明書を3年間保存。廃棄物リサイクル業者に機器を引き渡す際には、引き取り証明書の写しを作成し、機器と一緒に渡す必要がある。不明な点は各都道府県のフロン排出抑制法担当局へ問い合わせをすること、⑤労基セミナーの周知徹底、「知らなかったでは済まされない働き方改革、労働労力基準法改正のセミナー」をもう1年継続、⑥環境マネジメントシステムの認証認定制度の普及・推進で、1、グリーンプリンティング認定制度、2、環境推進工場の登録制度、3、ISO14001の取得支援事業については引き続きお願い、⑦オフセット印刷工場用VOC警報器の普及拡大。VOC警報器を価格27,500円で販売。まだ購入されていない方は購入を」などの意見交換内容について報告。

《組織共済委員会》

竹田圭佐委員長（山口）から「①各共済制度の加入状況、②組合員台帳調査の回収結果、③生命共済制度更新処理、④組合員加入の促進について」などの意見交換内容について報告。



《教育研修委員会》

池上鎌三郎委員長（岡山）から「①全印工連特別ライセンスプログラムの募集、②技能検定、プリプレス職種DTP作業の受検者数、③教育コンテンツの開発について、動画4本作成配信中、④印刷営業講座・印刷営業士認定試験の開催、⑤総合求人サイトイーアイデム組合向け特別プランの周知」などの意見交換内容について報告。



【2020印刷産業夢メッセ第1回三役会議開催】

9月25日(金)・26日(土)開催 (従来10月がほとんどだったが少し早く開催) テーマは「夢ある未来。印刷の未来。語り合う未来！」

2020印刷産業夢メッセ第1回三役会を2月27日(木)に、11時30分から広島印刷会館会議室に於いて、県工組、中国印刷機材協議会18名が出席し開催された。

中本実行委員長から「早いもので、今年もこの会議を迎えました。今日は、テーマの選定、昨年の反省を兼ねた実施方法の検討等の協議を行います。それには皆さんのお知恵をお借りし良いものになりたいと思っております。皆さんごの協力をお願いします。」と挨拶があり、会議に入った。

【議題】「2020印刷産業夢メッセ」

- (1) 開催内容等について【9月25・26日(金・土)開催】
- (2) テーマ選定について(表題のとおり)
(中川印刷㈱ 中川社長作品)
- (3) 基調講演講師選定について
1日目:全印工連会長(予定)
2日目:各自が次回までに選定し報告
- (4) 出展・広告依頼について 4月上旬に郵送
- (5) 開催告知ポスターの公募について
- (6) スケジュール(案)について
- (7) その他

第16回 2020印刷産業夢メッセ 開催告知ポスターの公募

応募要項

1. 応募資格: 広島県印刷工業組合員及び印刷関連団体並びに大学・専門学校に在籍の学生各位
2. 作品: A2サイズで原寸をプリントアウトしお送りください。なお、応募された作品は返却しません。入賞作品の著作権は組合に帰属するものとします。
3. 使用色: 片面4色
(デザインにより1色や2色、4色も可)
4. 記入必須項目(右の項目を参照)
5. 使用素材: 自由
6. 応募作品: 自作で未発表のオリジナル作品に限る
7. 応募方法: 事務局宛に必要な事項を記入の上、郵送
記入事項は、
①応募者氏名
②社名・学校名
③連絡先
④作品テーマ(制作意図)
⑤使用OS
⑥制作ソフト(バージョン記入)
⑦使用書体名
8. 応募締切り: 2020年5月21日(木)“必着”
9. 賞: グランプリ 1点(商品券5万円)
準グランプリ 2点(商品券各2万円)
佳作 数点(商品券各3千円)

記入必須項目

- ①名称: 第16回2020印刷産業夢メッセ
- ②会期: 9月25日(金)、26日(土)
- ③テーマ: **夢ある未来。印刷の未来。語り合う未来!**
- ④作品テーマ(制作意図)
- ⑤会場: 広島ガーデンパレス
〒732-0052
広島市東区光町一丁目15-21
Tel.082-262-1122
Fax.082-262-5270
- ⑥主催: 広島県印刷工業組合
中国印刷機材協議会
- ⑦主管: 2020印刷産業夢メッセ実行委員会
- ⑧協賛: 広島県洋紙商連合会
広島県製本工業組合
中国グラフィックコミュニケーションズ工業組合
日本グラフィックサービス工業会広島支部
中国地区印刷協議会
- ⑨『夢』のロゴ:
注. ④の制作意図は、作成にあたっての思い、考え方を200字程度で記入のこと。



注. 詳しくはこの「いんさつ広島」と一緒に別に応募要領を入れておりますのでお読みください。

お問い合わせ

広島県印刷工業組合内 広島市西区南観音一丁目1-22
TEL: 082-293-0906 FAX: 082-293-0954 Mail: h.inkumi@estate.ocn.ne.jp

【事業所紹介】

多種多様なクリアファイルでも印刷から後加工まで 社内対応できる体制が強み

三和総合印刷株式会社

代表取締役 近江 弘至



独自のアイデアを盛り込んだオリジナルノベルティを自社開発

弊社は1974年に創業。総合印刷を中核とする一方で1990年からUVオフセット印刷を開始し、近年はプラスチックフィルム印刷に特化したUVオフセット印刷機等を導入しています。

その結果、関東を中心に県外からの注文が徐々に増え、さらに高い生産性をめざしボトルネックだった後加工分野を強化する加工設備を強化。2016年にはクリアファイル専用機としてH-UVオフセット印刷機を増設し、多様なニーズに応えられる体制を整えました。

材料となるプラスチックフィルムへの印刷は気温や湿度による作業性や品質への影響が大きいため、工場内のみならず材料倉庫にいたるまで室温と湿度が一定に保たれています。

こうした生産体制の強化と同時に販売エリアを東京、大阪、中四国、九州に順次拡大し、中でもメインの商圏である関東周辺では販促グッズの大型展示会に2014年から毎年出展を続け、見込客の獲得のほか自社商品を来場者に直接アピールできる場として活用しています。このようにプラスチックフィルムへのUVオフセット印刷に特化しネット受注と訪問販促の両輪で販促に取り組んだ結果、UV印刷の売上比率が30年で全体の8割を超えるまでになりました。

小ロットで高品質・高付加価値の印刷物の提供は長きにわたる弊社のポリシー

印刷技術を用いて付加価値を高めるのに加え、弊社では十数年前から主に企業がプロモーションに使用する販促ノベルティの商品開発に力を注いでいます。

部署をまたぎ若手社員を中心に選出された数名のスタッフが集まり、新商品の開発に取り組んでいます。そこから生み出された製品は独自のアイデアが盛り込まれたものが多く、販売中の約60アイテムの内の半分が自社開発商品で、その内の20件が実用新案を取得しています。

例えば特長的なオリジナル商品として、左利きの人にも使いやすい「ユニバーサルファイル」があります。ふだん何気なく使っているクリアファイルですが、もともと右利きの人向けに設計されているため左利きの人には使いにくいという側面がありました。そこに使いにくさを感じていた左利きの社員が考案し、ユニバーサルデザインの特性を取り入れたクリアファイルとして官公庁や学校のほか数多くの企業や団体に採用され、2014年には全印工連主催の第7回MUDコンペティション優秀

賞を受賞することができました。

さらに2017年には福山市の産業支援機関 福山ビジネスサポートセンター Fuku-Bizの協力のもと、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れたオリジナルノベルティグッズシリーズ「べんりプラス」を開発し展開しています。



高まる環境保護ニーズに環境に配慮したエコ素材で対応

地球温暖化対策に加え、廃プラスチック削減や海洋プラスチック問題など世界的に環境保護の動きが強まるなかで、弊社では従来のプラスチックにかわる新素材の使用を積極的に行っています。日本のベンチャー企業発の石灰石を主原料としたエコ素材「LIMEX」をクリアファイルに使用し商品化したのをはじめ、ストーンペーパーを使用した「ストーンホルダー」のほか再生PPや再生PETを使用したクリアファイルも手掛けています。

そしてさらにペットボトルキャップ回収再生材を配合した新素材「エコミクスPP」を業界に先駆けてクリアファイルに使用し、新たに「エコミクス クリアファイル」の販売を開始しました。



どのような顧客ニーズにも対応できる生産体制でニッチな市場を取り込む

今後さらに内製化と多様な加工に対応するため昨年増設した手動溶着機を活用し、同質化が進みつつあるクリアファイルの分野において、自動溶着機では加工できない複数の加工を要する商品や、今まで外注加工に頼らざるを得なかった特殊なクリアファイル製品の生産を進めていき、高付加価値商品の開発や、どのような顧客ニーズにも対応できる生産体制を作りあげていけるよう頑張っ

「2022全日本印刷文化典広島大会」通信

【キャッチフレーズ】

『真っ赤に燃やせ！印刷魂』

～水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く～

【開催場所】

・リーガロイヤルホテル広島 〒730-0011 広島市中区基町6番78号

【開催日】

・全国大会：2022年（令和4年）10月14日（金）午後1時30分～15日12時まで
 ・夢メッセ：全国大会と一緒に開催予定 10月13日（木）午前10時～14日午前11時30分

前回から、「2022全日本印刷文化典広島大会」の情報を、「いんさつ広島」の紙面を通じてお知らせしております。ただし、開催は2年先となりますので情報は変更となることがあります。

事務局だより

◎ 組合のうごき

3月	9日	産業戦略デザイン室会議	東京
	24日	常任役員会	東京
	26日	臨時常任理事会	印刷会館
4月	13日	組合・会館会計監査	印刷会館
	21日	(予定) 会館取締役会 第1回常任理事会 2020印刷産業夢メッセ組織委員会 第1回拡大理事会	印刷会館

◎ 組合員の異動

【脱退】 商号 榊秀巧堂
 脱退年月 令和2年3月（広島中支部）
 【脱退】 商号 西本印刷所
 脱退年月 令和2年3月（呉支部）

県工組通常総会、印刷会館株主総会 開催のご案内

次のとおり、通常総会を開催しますので万障お繰り合わせのうえご出席ください。

▼広島県印刷工業組合 平成31年度通常総会
 日時 5月19日（火）午後4時00分
 場所 広島ガーデンパレス2階

なお、今回は役員改選の年で、総会終了後
 役員を紹介を致します。なお、懇親会は時節
 柄取りやめます。



私達は誠意、熱意、創意をもち社会への貢献を実践いたします。

作田洋紙株式会社

本社 〒720-0802 福山市松浜町3丁目8番9号
 TEL (084) 923-4351
 FAX (084) 931-2509
 尾道支店 〒722-0051 尾道市東尾道10番34号
 TEL (0848) 20-2281
 FAX (0848) 20-2284